1 施策の全体像

5年間の小牧山全体のスケジュール

・プロジェクト発足による推進体制の確立
・（仮称）史跡センターオープンに向けた準備 P

・（仮称）史跡センターオープン
・（仮称）史跡センターオープンと各事業の展開 D

C A P

目指す姿	指標	施策	方向性	平成28年度		平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
観光拠点としての更なる活用	●観光ガイドボランティアの年間利用者数 【目標値】 2,000人 【平成28年実績】 668人 ●観光ガイドボランティアの人数 【目標値】 60人 【平成28年度実績】 21人 ●小牧市歴史館の年間来館者数 【目標値】 100,000人 【平成28年実績】 77,453人	（仮称）史跡センターの開設に向けた史跡ガイダンスの充実等	【目標・目的】 ・小牧市への来訪者のニーズに合ったガイドが行える。 ・(仮称)史跡センターにガイドが常駐し、小牧山の歴史や自然等の案内が行える。 【事業・手段】 ・観光ガイドボランティアの充実（増員・レベル・コース） ・(仮称)史跡センター案内ガイドの養成と体制の確立	・観光サポーター養成講座開催	・小牧山観光誘客推進プロジェクト発足による、施策推進体制の確立	・研鑽講習・現地研修の実施（隔年実施） ・(仮称)史跡センター常駐ガイドの養成・案内や申し込み等実施体制の確立	・実施	・研鑽講習・現地研修の実施（隔年実施）	・（仮称）史跡センターオープンにあわせて実施した各事業の評価とその改善策を検討、次年度以降の計画を練る
			【目標・目的】 ・来訪者に小牧山の魅力を十分に伝えることができる。 【事業・手段】 ・案内看板等史跡ガイダンスの手法を確立し体制を整える			・効果的なガイダンス手法（例：案内看板・ARの導入）の検討・スケジュール作成・必要に応じ予算化	・効果的なガイダンス手法のうち可能なものから実施	・ガイダンスの実施	
		（仮称）史跡センターを軸とした観光スポットとしての必要な機能整備等	【目標・目的】 ・（仮称）史跡センターに観光地として必要な機能が整備されている。 【事業・手段】 ・小牧山観光誘客推進プロジェクトメンバーによる必要な機能の洗い出しと整備			・小牧市歴史館にWI-FI設置 ・必要な機能を洗い出す	・関係各課と機能整備に向けた調整・検討を行う（ガイダンスの充実と連動）	・機能整備施工	
		ツアーの商品開発とプロモーション等	【目標・目的】 ・小牧市及び小牧山を、より多くの人に知ってもらい、来訪してもらう。 【事業・手段】 ・商談会への参加等誘客活動を行う ・ツアー商品を開発する ・誘客に向けた魅力の発信活動を行う	・小牧観光めぐりツアーの実施 ・商談会参加		・商談会参加等プロモーションの実施（随時） ・小牧観光めぐりツアーの実施 ・パンフレットの作成 ・新たな観光コースの検討 ・効果的な魅力発信の検討	・モニターツアーの実施 ・プロモーション実施	・ツアーの実施	
		小牧山の歴史やロケーションを活用したイベントの開催等	【目標・目的】 ・小牧山の歴史やロケーション等魅力の効果的なプロモーションとその手段としてのイベントを一体的に行う。 【事業・手段】 ・小牧山の魅力を発信できるプロモーションとイベントの検討と実施	・小牧山を会場とした各種イベントの実施 例)小牧山さくらまつり、こまき信長夢夜会		・プロモーション及びイベントの実施・検討	・プロモーション及びイベントの実施		
		広域連携によるコース造成等	【目標・目的】 ・他都市と連携した旅行商品を造成することで、「広域観光」を発信し、小牧山の魅力と集客力を高め、誘客を行う。 【事業・手段】 ・スタンプラリーの実施 ・犬山城を含むツアー造成	・日本遺産申請 ・スタンプラリーの実施（信長公居城連携協議会） ・尾張広域観光協議会開催		・スタンプラリーの実施（信長公居城連携協議会） ・犬山城との連携についての検討	・犬山城とツアー造成		
		小牧山周辺の街並み整備等	【目標・目的】 ・小牧山周辺に、観光地としての雰囲気をつくる。 【事業・手段】 ・小牧駅から小牧山への導線を充実させる				・必要な事業・整備の洗い出し	・関係各課と検討	C A P

2 平成 28 年度の総括と次年度の事業計画

(仮称)史跡センターオープンを観光誘客の好機へ

今年度は、平成 30 年度に予定されている(仮称)史跡センターの開設にあわせ、小牧山への観光誘客推進に取り組むための、庁内関係課の横断的なプロジェクトを発足しました。

また、小牧山の歴史的な価値はただ訪れただけでは伝わりにくく、説明看板など一面的な発信方法だけでは、魅力を充分に伝えることができない特性から、引き続き「観光ガイド」の機能強化に重点的に取り組みます。

●平成 29 年度の主な事業計画

小牧山観光誘客推進プロジェクト

ねらい

小牧山の保護・維持・活用・魅力発信に携わっている様々な立場の人間による、小牧山の観光誘客に向けた検討チームにおいて、より実効性の高い体制を構築し、情報の集約・共有を行い、一体的に小牧山への誘客を図る。

具体的な内容

小牧山でのフィールドワークを交えながら、『小牧山の魅力の掘り起こし』を行い、『魅力を伝えるおもてなし』を検討し、パンフレットの作成や、新たなガイダンス手法の確立等を目指す。

観光ガイドの機能強化

ねらい

実際にガイドが現地を案内して、生きた言葉で伝えることで、現場で当時の様子を具体的に想像し、感じ取っていただく。

そうして、訪れただけ・一面的な発信方法では伝えきれない、小牧山にしかない価値や魅力を来訪者に届ける。

具体的な内容

(仮称)史跡センターでの体験と、現場での体感が一体的に展開できるよう、センター常駐の観光ガイドの養成と体制の確立を目指す。

また、歴史だけでなく自然などの視点からも小牧山を案内できるようにする。

平成 28・29 年度の小牧山観光誘客推進プロジェクト・ワーキングチーム活動スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
プロジェクト会議	キックオフミーティング	第1回		第2回 中間報告				第3回 中間報告						第4回	
ワーキングチーム		第1回 小牧山散策【歴史】	第2回 小牧山散策【歴史】	第3回 小牧山散策【自然】	第4回 ブレインストーミング	第5回 小牧山の魅力の洗い出しまとめ 必要な機能整備の検討	第6回	第7回	第8回				第9回 進捗状況の確認・まとめ		

【ガイダンスの手法・充実】
・ガイドボランティアの育成等
・小牧山に関する整備の提案
(史跡センター・歴史館含む)
・誘客のための発信の検討

【パンフレットの作成に向けて】
・四季折々のガイドプログラム
・野外体験、トレッキング、自然体験等イベントの検討
・コース、ツアーの開発

3 平成 28 年度の主な取り組み

●観光サポーター養成講座の実施

計画書における位置付け・事業の趣旨

スタートアップ事業「(仮称)史跡センターの開設に向けた史跡ガイダンスの充実等」に紐づく、現在主に小牧山で行っている観光ガイドボランティア事業の強化を図るもの。

概要

現地研修も交えた全 7 回の講座を実施し“観光サポーター”を育成。

講座受講後参加者は、小牧市の“観光サポーター”として登録し、今後以下①～③のいずれかの活動に参加いただく。

観光サポーター

①観光ガイドボランティアとして、観光客に観光案内を行う。

②小牧市の観光情報の発信者として、市内で楽しかったイベントや感動した景色などを自身のフェイスブックやツイッター等を活用して発信する。

③イベント会場で観光協会が行うパンフレット配布やアンケートの実施を手伝う。

主催者

小牧市観光協会

申込者/参加費

20 名(内、現観光ガイドボランティア 11 名)/500 円)

講座

	日時	場所	参加人数	概要
1	9月11日(日) 10時～12時	まなび創造館	18名	**「観光サポーターの役割について」** 西尾市観光協会専務理事　榊原正幸　氏
2	9月24日(土) 10時～12時	まなび創造館	15名	**「小牧観光ガイドボランティアによる観光案内」** 小牧市観光ガイドボランティア　鵜飼公俊　氏 小牧市観光ガイドボランティア　伊熊啓人　氏
3	10月8日(土) 10時～12時	まなび創造館	16名	**「こうしたら良くなる小牧の観光」** 郷土史研究家　入谷哲夫　氏
4	10月22日(土) 9時30分～17時	彦根城 安土城跡	16名	**「彦根城・安土城跡見学」** 現地ガイドによる説明と見学
5	11月5日(土) 10時～12時	まなび創造館	14名	**「心をつなぐおもてなし」** 岐阜女子大学准教授　今井真貴子　氏
6	11月26日(土) 9時30分～17時	清州城 岐阜城	14名	**「清州城及び岐阜城見学」** 現地ガイドによる説明と見学
7	12月10日(土) 10時～12時	まなび創造館	18名	**「観光にも活かせる小牧の文化」** 尾張小牧歴史文化振興会理事長　永田清成　氏

3 平成 28 年度の主な取り組み

●小牧山を活用した様々なイベントの企画・実施

計画書における位置付け・事業の趣旨

スタートアップ事業「小牧山の歴史やロケーションを活用したイベントの開催等」に紐づく、小牧山の活用を推進するもの。

一覧

（小牧市歴史館自主事業・企画展及び「小牧山利用届」より/※については主催者発表による数値）

日付	代表者	人数(約)	概要
3月24日(木) ～ 4月10日(日)	小牧市 （シティプロモーション課） （小牧市観光協会）	116,496 ※	**【小牧山さくらまつり】** 小牧山に咲き誇る桜とロケーションを活かした各種イベントの実施 （3/24～4/10） ・ボンボリ、灯篭、スポットライトによるライトアップ ・桜の馬場、山北緑地での火気使用(BBQ)許可 （4/2・3） ・野点 ・児童写生大会 ・デジタル写真館(Facebookへ写真投稿) ・小牧山フレンドパーク(子ども向け体験イベント) （4/2・3・9・10） ・小牧市歴史館の入館時間の延長及び無料開放
4月17日(日)	小牧市歴史館【自主事業】	17 ※	甲冑試着会
4月29日(金・祝)	小牧市歴史館【自主事業】	150 ※	小牧山城本丸跡茶会
5月22日(日)	小牧自然歴史の会	500	**【小牧山ホタル観察会】** 小牧山でホタルの観察とともに各種イベントを実施 （イベント） ・詩吟 ・ホタルおどり、信長おどり ・ホタルとかぐや姫絵巻スライド ・ホタルキャンドルライトイルミネーション
5月29日(日)	小牧市歴史館【自主事業】	35 ※	甲冑試着会
6月4日(土)	小牧市 （スポーツ推進課）	30	**【ノルディックウォーク講習会】** ノルディックポールを利用した小牧山の散策
7月22日(金) ～ 9月14日(水)	小牧市歴史館【企画展】	—	「小牧山で出会った野鳥たち」というテーマで写真展を開催

3 平成 28 年度の主な取り組み

日付	代表者	人数(約)	概要
8月6日(土) ～ 9月17日(土) の土日	小牧市歴史館	―	**【宵の歴史館】** 開館時間を通常の16時30分までから延長し、20時まで開館するとともに、中学生以下の入館料を無料として、夕涼みのひと時と夜景の眺望を楽しんでもらう
8月21日(日)	小牧市歴史館【自主事業】	23 ※	企画展関連イベント「小牧山の野鳥たちに会いに行こう!」
9月4日(日)	小牧自然歴史の会	500	**【白玉星草祭り】** 伊勢神宮及び信長公ゆかりの植物鑑賞会とともに各種イベントを実施 (イベント) ・常普請木遣保存会演舞 ・尺八同好会、北里大正琴演奏 ・詩吟 ・白玉干草踊り ・キャンドルライト
9月16日(金) ～ 11月16日(水)	小牧市歴史館【企画展】	―	「織田信長が築いた小牧山城の石垣　其の2」というテーマで、平成25年度の第1弾に続き、パネルや出土遺物について発掘調査結果を紹介
9月17日(土)	小牧市 (シティプロモーション課 ・文化振興課)	22,000 ※	**【こまき信長夢夜会(同日開催小牧山薪能)】** 中秋の名月のもと、野外で伝統芸能に親しむ「小牧山薪能」と“信長の過ごした秋の一夜を再現”をコンセプトに各種イベントを実施する「こまき信長夢夜会」を同日開催 (イベント) ・信長茶寮(コンセプトに沿った飲食店の出店) ・フラワーパフォーマンス ・ワイン講座 ・JAZZ演奏 ・タンゴ ・野点 ・会場のライトアップ
9月24日(土)	(一社)小牧青年会議所	1,000	**【小牧山ランドマークフェスタドリームナイト2016】** 踊りを通じて様々な世代や価値観の人がふれあう ・ドリームナイト(盆踊り) ・小牧市で活動するチームによるダンス披露 ・飲食店の出店
9月25日(日)	小牧市歴史館【自主事業】	51 ※	甲冑試着会
10月1日(土)	小牧市 (スポーツ推進課)	30	**【ノルディックウォーク講習会】** ノルディックポールを利用した小牧山の散策

3 平成 28 年度の主な取り組み

日付	代表者	人数(約)	概要
10月15日(土) ～ 10月16日(日)	小牧市 (シティプロモーション課)	190,000 ※	**【小牧市民まつり】** ふれあいの輪を広げようをコンセプトに実施する、市最大のイベントにおける会場の1つとして、各種イベントを実施 (イベント) ・楽市楽座 …各都市の物産販売 ・駒来ぶらり市 …飲食コーナー ・げんき村 …子ども達が体を使って遊べるコーナー ・パフォーマンスステージ(和太鼓演奏他) ・小牧市歴史館無料開放 ・オリエンテーリング 他
10月29日(土)	小牧市 (地域福祉課)	80	**【認知症声掛け訓練】** 行方不明者役が山を徘徊し、参加者が声を掛ける認知症声掛け訓練の実施
11月3日(木･祝)	小牧市歴史館【自主事業】	140 ※	小牧山城本丸跡茶会
11月6日(日)	小牧市歴史館【自主事業】	55 ※	甲冑試着会
11月20日(日)	小牧山城リレーマラソン 実行委員会	800	**【第2回天下取りトレイルランリレー＆単独走IN小牧山城2016大会】** 小牧山でトレイルランリレー等ランニングイベントを実施
11月20日(日)	戦うオヤジの応援団	20	音楽演奏の実施
12月3日(土)	名古屋鉄道株式会社	2,500	**【東海の自然歩け歩け大会】** 東海の自然歩け歩け大会の立寄所として利用
3月11日(土)	愛知オリエンテーリングクラブ	100	小牧山オリエンテーリング大会の開催
3月11日(土)	アースデイいわき実行委員会	3,000	**【アースデイいわき2017in小牧山】** 小牧山で3.11東日本大震災応援イベントの実施

●信長公居城連携協議会

計画書における位置付け・事業の趣旨

スタートアップ事業「小牧山の歴史やロケーションを活用したイベントの開催等」に紐づく、小牧山の“織田信長の居城”という特性を活かした活動を行うもの。

概要

戦国武将「織田信長」が城を構えた地である、清須市、小牧市、岐阜市、近江八幡市の４市にて協議会を構成し、織田信長の歩みを現代において体感できる広域連携の手法を確立し、共同ＰＲを行うなど、観光振興を図るもの。

3 平成 28 年度の主な取り組み

スタンプラリー

加盟 4 市の城跡を巡る、協議会が発足した平成 22 年度から毎年行われている事業。

4 箇所全てのスタンプを集め応募をすると、抽選で各市の景品・特産品が当たる。

期間

平成 28 年 4 月 29 日(金)～11 月 27 日(日)

参加者

873 人

スタンプラリー台紙

小牧市景品・織田木瓜シルバー製ストラップ／K’sCRAFT

●小牧山観光誘客推進プロジェクト発足

計画書における位置付け・事業の趣旨

キーワード「小牧山」の、魅力の掘り起こしを行うと共に、それを伝える具体的なおもてなしの方策を導き出し、「小牧山」に関する施策全体を推進するため、庁内関係課及び小牧市観光協会にて構成されるプロジェクトを設置するもの。

概要

平成 30 年度の(仮称)史跡センターの開設に合わせ効果的・戦略的に観光推進施策を展開するため、プロジェクトの下部組織としてワーキングチームを発足し、ワークショップによる小牧山の魅力の掘り起こしを行い、「(仮称)史跡センターのオープンと連動したプロモーション」や「イベントを含めた小牧山の利活用」といった、保全・維持・活用を一体的にとらえた小牧山の活用と観光誘客に向けて取り組む。平成 29 年度末まで設置予定。

プロジェクトメンバー

課　名	役職	氏　名
地域活性化営業部	次長	丹羽　猛
シティプロモーション課	課長	武市　礼子
小牧山課･文化振興課	課長	村田　吉隆
みどり公園課	課長	水野　隆
広報広聴課	課長	石川　徹
秘書政策課	課長	宇野　嘉高
小牧市観光協会	専務理事	山内　均

3 平成 28 年度の主な取り組み

ワーキングチームメンバー

課　名	役職	氏　名	課　名	役職	氏　名
小牧山課	係長	浅野　友昭	小牧市観光協会	書記	八木　裕介
小牧山課	主査	小野　友記子	公園緑地協会	主査	鈴木　隆行
施設活用協会	主査	清田　憲司	商工会議所	企画運営課次長	杉山　光次
みどり公園課	係長	堀場　武	発掘作業員	—	平手　卓
みどり公園課	主事	松冨　祐太	小牧市自然環境観察人	—	柴田　和則
広報広聴課	主任	矢葺　栄次	自然観察指導員	—	清水　豊
広報広聴課	主事	兵頭　朋恵	観光ガイドボランティア	—	鵜飼　公俊
秘書政策課	主事	加藤　みどり	観光ガイドボランティア	—	伊熊　啓人
スポーツ推進課	主事補	富安　笑子			

活動

	日時	場所	概要
1	1月26日(木)	小牧市役所	【第１回小牧山観光誘客推進プロジェクトチームキックオフミーティング】 ・プロジェクトの概要と、今後の検討事項・スケジュールについての確認。 ・各課より、小牧山に関する状況報告。 ・観光誘客推進研修 講師：電通CDC 統合ディレクションルーム　若林 宏保　氏 ～「小牧山」を軸とした観光誘客推進に向けてのブランディング～
2	2月24日(金)	小牧山	【小牧山散策】 小牧山課小野主査によるレクチャー ・“信長編”として織田信長を切り口に小牧山を座学と現場散策により学ぶ。
3	3月28日(火)	小牧山	【小牧山散策】 小牧山課小野主査によるレクチャー ・“家康編”として徳川家康を切り口に小牧山を座学と現場散策により学ぶ。

4 事例紹介

観光ガイドボランティア

パンフレットには載り切らないエピソード満載!!
地域の魅力を“伝え”ています。

主な活動

小牧市の歴史的な価値は、ただ見るだけでは分かりにくく、説明看板やパンフレットなど一面的な発信方法だけでは、その魅力を充分に伝えることができません。

そんな小牧市の魅力を、来訪者と共に現場を歩き、生きた言葉で解説し、伝えているのが、観光ガイドボランティアです。

様々なエピソードと共に、来訪者へ語りかけるように展開される解説により、当時の様子があたかも目の前に見えてくるような体験が出来ます。

観光ガイドボランティア鵜飼公俊さん

「案内する方が、一般の方ならここ、歴史好きな方ならちょっとディープなここを紹介…」と、その人に合わせたガイドを心がけて工夫しています。

ガイドコース(例)

①史跡小牧山と小牧城+街中の名所旧跡観光コース〈約 2 時間 30 分〉

小牧駅(発) ▶ 街中の名所旧跡 ▶ 小牧山 ▶ 小牧市歴史館(小牧城) ▶ 小牧駅(着)

②史跡小牧山と小牧城コース〈約 1 時間 30 分〉

小牧市役所(発) ▶ 小牧山 ▶ 小牧市歴史館(小牧城) ▶ 小牧市役所(着)

③街中の名所旧跡を訪ねてコース〈約 1 時間 30 分〉

小牧駅(発) ▶ 街中の名所旧跡 ▶ 小牧駅(着)

④小牧城コース〈約 30 分〉

小牧市歴史館(小牧城)

申し込み

所定の申込書にて小牧市観光協会へ申し込み

料金

ガイド交通費として、1 人につき 1,000 円

市内企業が小牧山で新人研修

今年 4 月には、ダイセー倉庫運輸㈱(小牧市入鹿出新田)が、「郷土の歴史を知る事も大切」と、小牧山で新入社員研修を行い、観光ガイドボランティアが案内しました。新入社員の皆さんには、将来の小牧を担う人材として頑張って欲しいと思います。